

お菊神社 由緒

祭神 三菊大明神 菊姫命

播州四屋敷「お菊物語」の菊女は、姫路氏目城主（当時は播磨守）小寺則職の奥女中として仕え、主君則職若くして病床に伏し、菊女病氣平癒祈願のため、当十二所神社に参籠し、心願叶はれ、則職全復す。

病氣全快に才よす。悪家老青山鉄山、町坪彈四郎等一味と語り、天正二年、増信、觀按の宴を催し、則職、鳩毒を添った酒を勸め、主家も御領せんとしたか、菊女の内道により衣笠、鞍負、介等忠臣の知るところとなり、危く難をのがれ、則職は、家島に據り再起を計る。

主家も横領した鉄山は、小寺家の家宝「赤絵の皿十枚」に珍味を盛り、祝杯を上げた。皿の管理を命ぜられた菊女は、彈四郎の奸計により、皿一枚をかき入れ、皿改めの場に引き出され、日夜はけい、折檻を受け、古井戸に吊され、二十才の妙令を一期に無惨な最後と遂げました。菊女の霊は、主君則職を家島より導き、青山鉄山、町坪彈四郎等、悪の一味を滅せし本懐を遂げました。

小寺加賀守則職は、菊女の忠節に感し、神徳あつき十二所神社の境内に祠を建て、霊をまつりて、ねんごろに慰めたこと云う。

御祭神は、水と皿にこえんが、あり、御婦人、水商売、陶器の守護神として、悩み事、願ひ事に御利益があります。

御祈念、月詣、日詣を勤め、願意、願望叶えは、皿一枚に御記名の上、奉納してください。







納

智

徳 綱 年 千

土 竹 綱 年 千

徳 綱 年 千
名 城
名 城
名 城





神社の西側昔はここが
外堀この突き当りで左
(東)へと折れる

お菊神社筋

伝説、播州皿屋敷で
有名なお菊さんを
祀るお菊神社に通
道筋。



なかのもんあと なかほり
√中ノ門跡(中濠)0.6km

そうしゃもんあと なかほり
√総社門跡(中濠)0.8km

じゅう に しょ まえ ちよう
ここは十二所前町

白鷺亭プラン



商店街の東側を見る
ここが外堀であった



商店街の西方向を見る



十二所神社の南側





東に進んでいくと
山陽電車北側の
アーケード商店街



南町中央通
みなみまちげんき
いすはす

南町中央通
いすはす

南町中央通
青果
フジモト

いすはす

TEL (223) 1770



KAMIHATA

Bon Marche → Power Food Market

DAISO
ダイソー
営業時間 10:00~21:00

Cream Soupe
with a Twist

南園中央通
Zonette

南園中央通
BOIFAMILIE
SAIGA

LORDS DRUG

DAISO
DAISO

井川かすよし



アーケードの終点を東側より見る
この南側（左側）が山陽電車姫路
駅と山陽百貨店
外堀はこの下にあった



Marche南側の通路
南方向を見ている
ここが外堀であった



山陽電車姫路駅



駅から東方向へと
降りる階段



山陽電車からの出口
この左側に山陽百貨店
入り口がある